

西村大臣と英国エリザベス・トラス国際貿易大臣の会談

令和3年6月22日
内閣官房
TPP等政府対策本部

西村大臣は、本日、18時45分から約40分間、エリザベス・トラス英国国際貿易大臣とウェブ会談を行いました。

1. 西村大臣は、会談の中で、西村大臣が議長として6月2日に開催した第4回TPP委員会において、英国との間で加入手続を開始すること、併せて英国との加入交渉を行うための作業部会を設置することを決定した旨、先方に伝達しました。
2. また、英国による加入要請についてTPP委員会が上記を決定するに当たり、TPP委員会は、TPP11のハイスタダードなルールを前進させる必要性を念頭に置き、ルールに基づく貿易システムにおいて、透明性、予測可能性並びに信頼性を推進するという英国の明確なコミットメントや、ハイスタダードな国際貿易・投資ルールに関する英国の経験等を考慮した旨、加えて、近い将来、TPP11の全ての既存ルールを英国がいかに遵守するのかを理解し、英国から最も高い水準の市場アクセスのオファーを受領して、英国と加入条件を交渉することへのTPP11メンバーの期待を、議長国として英国に伝えました。
3. 第4回TPP委員会では、加入作業部会の議長を日本が務める旨も決定されました。副議長である豪州及びシンガポール始め、TPP11メンバーと協力しながら、今後の先例ともなり得る英国の加入プロセスを、協定のハイスタダードを維持しつつ、精力的かつ秩序立って進めてまいります。
4. また、議長の立場を離れ、日本としても、今後、他のメンバーと共に英国の加入交渉に入っていく際には、守るべきは守り、攻めるべきは攻め、我が国の国益にかなった最善の結果が得られるよう、しっかりと取り組んでいく考えです。